



バックナンバーは区のホームページ
でご覧いただけます。
← こちらのQRコードからどうぞ！

発行/烏山地区ミニコミ紙編集委員会
事務局/烏山まちづくりセンター TEL3300-5420

ふれあい

地域のボランティア活動で中学生が大活躍！

烏山中学校

烏山中のボランティア活動について、学校支援コーディネーターの阿部さんにお話を伺いました。烏山中の生徒ボランティアは、大友校長先生を中心に活動し、学校支援コーディネーターがそのお手伝いをしています。以前、烏山中では、ボランティア部という部活動として行っていたのですが、現在ではこのコーディネーターの方々によって年間のエントリー表が配られ、生徒は自分でその中から選んで申し込みをして参加します。中でも出身小学校の運動会のボランティアは大変人気があり、毎回抽選になります。また部活の大会などと重なりエントリーしても残念ながら参加できないこともあります。生徒の皆さんが、自分にもできる事を自分で見つけて参加する、活き活きとした活動になっています。との事でした。頑張れ中学生ボランティア。

芦花中学校

芦花中のボランティア活動への取り組みについて川崎慶介副校長先生にお話し頂きました。芦花中では主に上祖師谷、上北沢のまちづくりセンターからボランティアの募集があり、その都度学校で応募を受け付けて生徒の皆さんが参加するといった形がとられています。祖師谷公園でのトライアングルフェスタでは企画会議から参加し、良い経験ができたようです。また避難所運営訓練では地域の方々の高齢化もあり、力のいる作業にも率先して参加しました。中学生も守られる立場から一緒に活動する立場への変化も感じられます。また学校主導の取り組みとして、新一年生には、一年生の間に一回はボランティアをするという活動もあります。夏休み中の活動など参加しやすいものもあります。どのボランティアも参加後にレポートで学校に報告するとの事で生徒の皆さんも経験を今後に生かす事ができるようです。

上祖師谷中学校

上祖師谷中のボランティア活動は、担当の島崎先生のもと、依頼のあった協力案件に対し、校内で告知。活動意思のある生徒がその都度参加しています。募集人数を上回る応募も多数あり、その場合は抽選になるといいます。そういった積極的な雰囲気は学校の教育目標の「自主・自律」にあるとのこと。



← 生徒にインタビュー

実際にボランティアに参加、経験した生徒に話を聞くと、「あまりすることがないから参加してみたが、参加したら、人の役に立つということの大事さなどを感じることができ、そこからは積極的になった。」
「自分が卒業した小学校の運動会の準備を手伝いに行き、小学生たちが自分たちの活動でこんなに笑顔になるのかと実感した」など、きっかけは色々あるが、一度しっかりボランティア活動をしたことで、その意味や意義をしっかりと認識しているのがしっかりと伝わってきました。依頼された活動だけでなく、学校近辺の落葉清掃など地域美化活動も自主的に行い、そういったボランティア活動には教員が参加するものもあるとのこと。区民センターで行われるイベントなどでも生徒ボランティアは活躍しており、イベントの大事な戦力となっています。街を挨拶で元気にしていこうというあいさつキャンペーンにも積極的に参加。自身の意識向上も実感し、まちづくりに一役買っているという認識もしっかり根付いている印象を受けました。中学3年間をぜひ充実したものにしてもらいたいと思います。

新たに活動を始めたい！活動を復活させたい！

烏山まちづくりセンターにご相談ください！

コロナも収束の方向が見えてきている昨今、烏山地区でもお休みしていた恒例行事やイベントや区民活動が復活してきました。また、新たなイベントや活動も始まっています。自分たちも何かしてみたい！と思われるグループや町内会、自治会などの方もおられると思います。そのときに何かと必要なのがイベント資金だったり、道具であったりします。

実は世田谷区や東京都はこう言った活動などに補助金を出したり、必要物品の供与や貸与などサポートをしています。これらの補助、供与、貸与などには、それぞれに条件や審査はありますが、その条件を満たしていれば有効に活用することができます。いくつかの例を下記にご紹介します。

- ・行事用品の貸し出し
(地域で行われるイベントで使うスクリーンや綿あめ機、テント、餅つき道具などの無償貸し出し)
- ・みどりと花いっぱい協定
(区と区民グループが結ぶ協定。年2回、区から花苗等資材の配付があります。)
- ・東京都『令和6年度地域の底力発展事業助成「高齢者向けスマートフォン教室」』
(東京都による助成)
- ・地域の絆連携活性化事業※令和6年度申請5月20日まで
(地域を盛り上げるお祭りやイベントなど開催に必要な経費の一部を補助)

※※ 令和6年度の募集は終了していますが、ご紹介します ※※

- ・世田谷区高齢者地域活動団体支援補助事業
(主に高齢者を対象に実施する地域貢献活動の経費一部などの補助)
- ・地域活動団体支援事業
(地域・地区でコミュニティ活動を実践している地域活動団体に、必要な物品や指導員への謝礼を助成)



烏山地域キャラクター「からびょん」

これらは一例としてご紹介していますが、他にも幾つかございます。補助や助成などについては、それぞれ、東京都や世田谷区で窓口が違う場合がありますが、烏山まちづくりセンターが対応する部署などをご紹介いたします。地域の皆さんのために行うイベントをこれから企画したい、復活させたいと思われる方や団体の方はぜひ烏山まちづくりセンターにお問い合わせください。ぜひアクティブな烏山地域を盛り上げていきましょう！

あなたに身近な「まちセン」！

千歳烏山駅から徒歩2分、烏山区民センターの中に「烏山まちづくりセンター」があります。地区のまちづくりや防災事業を行っています。今年度も体制を新たにスタートしました！お気軽にお越しください。まちづくりセンターや烏山地区の魅力がわかる動画も作成しました！ぜひご覧ください！

※Youtube ページでご覧いただけます。QR コードはこちら⇒



お詫びと訂正

ふれあい第113号(令和6年1月18日発行)の「烏山地区の町会・自治会紹介」の中で「給田町会」の町民大運動会の開催回数を23回目と掲載しましたが、正しくは73回目でした。ご迷惑をお掛けしたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

烏山地区で新しくお世話になる先生のご紹介

～校長先生～



【芦花中 風間校長】4月に芦花中学校の校長に着任いたしました、風間 浩也（かざま ひろや）と申します。昨年度まで練馬区教育委員会で勤務しておりました。京

王線沿線に住んでいますが、これまで通過するばかりで知らなかった千歳烏山駅、芦花公園駅周辺の自然と調和した美しい町並みや店舗を眺めながら、朝夕の通勤時に周辺を散策することを楽しんでいます。

本校と小学校で「あいさつキャンペーン」を実施した際には、朝からとても多くの地域の方々やワンちゃん達まで参加して、登校する子ども達を校門で迎えていただき、地域の思いや熱量に大変感動するとともに、学校をお預かりする立場として改めて身が引き締まる思いをいたしました。引き続き学校教育への理解と皆様のご支援の程、よろしくお願いいたします。



【上祖師谷中 古川校長】4月より、上祖師谷中学校に着任しました古川 恵樹（ふるかわ けいじゅ）です。前任校は八王子市立鎌水中学校で、4年間勤務しておりました。

上祖師谷中学校に着任してまず感じたことは、閑静な住宅街、整えられた自然、温かく接してくださる地域の方々等、『学校の周りの環境がとても素晴らしい！』ということでした。

まだ数日しかこの地域で過ごしておりませんので、まだまだ気が付いていない素敵なことが一杯あることと思います。そのことを考えると、今からとてもワクワクしてしまいます。

これから生徒たちへの情熱が溢れている本校の教職員とともに、保護者の皆様、地域の方々と連携しながら、笑顔が素敵な上祖師谷中学校の生徒たちを大きく成長させるために、尽力してまいりたいと思っています。

ぜひ、温かく本校の教育活動を見守っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

～副校長先生～



【烏山中 西川副校長】4月より烏山中学校に副校長として着任いたしました、西川 慶介（にしかわ けいすけ）と申します。3月までは、同じ区内の砧南中学校で数学の教員として勤務しておりました。

烏山地区は、駅前を中心に活気があり、毎日商店

街の賑わいを感じながら通勤をしております。そのような地域に支えられ育ってきた子供たちを、心身ともに健やかでたくましく成長できるように、教職員がチーム一丸となって毎日の教育活動に取り組んでまいります。

地域の方々、保護者の皆様には様々な場面でお世話になるかと思いますが、ご支援、ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。



【上祖師谷中 臼井副校長】初めまして。この4月に副校長として着任いたしました、臼井和弘（うすい かずひろ）です。昨年までは、お隣の市の調布市立第三中学校に勤務しておりました。中学校の第一印象として、あいさつがよく、明るい雰囲気生徒が多いなと感じております。

ここ上祖師谷中学校では、「一生懸命が、かっこいい」を学校生活のスローガンにしております。自主・自立の精神のもと、がんばる子どもたちの背中をしっかりと押してまいります。地域の方々、保護者の皆様と力を合わせ、充実した教育活動を展開してまいりますので、ご支援、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



【芦花小 宇賀村副校長】4月より芦花小学校の副校長に着任いたしました宇賀村 康子（うかむら やすこ）と申します。渋谷区立代々木山谷小学校から転任いたしました。世田谷区で育ち、教員生活を世田谷区で始めましたので、このご縁を

うれしく思います。

芦花小学校は「地域とともに豊かな人間関係を築き、一人一人の子どもが自己実現できる」学校を目指して、地域・保護者との連携を推進しています。私も烏山地区を深く知り、地域や保護者の皆様とともに子どもたちのために全力を尽くしてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



【給田小 鈴木副校長】4月より、給田小学校の副校長として着任いたしました鈴木 正利（すずき まさとし）と申します。3月までは伊豆大島の小さな学校に勤務していました。世田谷区の学校は初め

てなので、分からないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

給田小学校は、「繋がる給田！強い給田！」をキャッチフレーズにし、地域と一丸となって若竹のように「美しく、たくましい」子供たちを育てていきます。引き続き、本校の教育活動に対して、地域のみならず皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

古着・古布回収（リサイクル） を実施します！

令和6年6月8日（土）

午前9時～11時 ※荒天中止

- ① 烏山区民センター前広場（南烏山6-2-19）
- ② 北烏山2丁目アパート集会所前（北烏山2-9）
- ③ 給田西住宅管理組合集会所前（給田4-28）
- ④ 芦花公園団地12号棟横通路（南烏山2-30）
- ⑤ フォーライフ桃郷（北烏山7-8-11）



必ず洗濯をした汚れていないものを、透明または半透明のビニール袋（45リットルのごみ袋など）に入れて、当日直接会場にお持ちください。

《回収できるもの》

- ◆シャツ、セーター、スーツ、着物、下着、ネクタイなど身につける衣類
- ◆タオル、シーツ、毛布、カーテン、靴（左右揃ったもの）、サンダル、バッグ、ぬいぐるみ等

《回収できないもの》

- ◆泥・油で汚れたもの、濡れたもの、裁断くず、ふとん、マットレス、カーペット、雨合羽、長靴、スーツケース等

北烏山2丁目アパート集会所前、給田西住宅管理組合集会所前、フォーライフ桃郷については自家用車での搬入が可能です。烏山区民センター前広場、芦花公園団地12号棟横通路へは、交通量や駐車スペースの関係上、自家用車での搬入はご遠慮ください。

古着は海外で再利用されます。皆様のご協力をお願いします。

問合せ：せたがやコール 03-5432-3333（午前8時～午後9時）

主催：烏山地区ごみ減量・リサイクル推進委員会

